

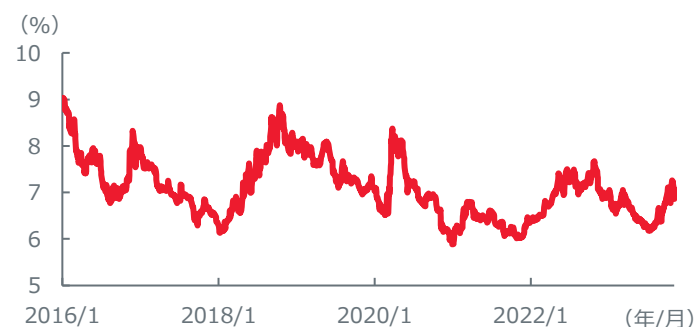
(対象期間：2023/10/30～2023/11/3)

【株式市場】ジャカルタ総合指数の推移
(2016年1月4日～2023年11月3日)

【株式市場】

10月30日のインドネシア株式市場は大型株主導の下げとなりました。31日には前週に発表された住宅支援策について付加価値税引き下げの対象物件を20億ルピアから50億ルピアに拡大検討との報道が好感され株価は反発しました。11月1日は銀行株や消費関連株を中心に下落しました。2日は1日夜の米国株上昇を受けインドネシア株式市場も上昇しました。3日は前日からのルピアや債券価格上昇が安心材料となり外国人投資家の資金流入もみられ、株式市場も上昇しました。インドネシア株式市場は前週末比で上昇しました。

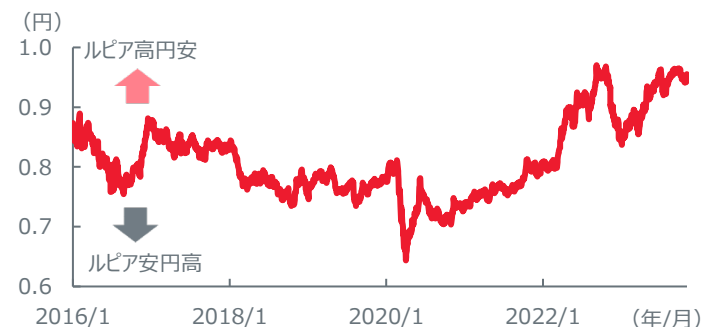
2023/10/27	2023/11/3	変化率
6,758.79	6,788.85	+0.44%

【債券市場】インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移
(2016年1月1日～2023年11月3日)

【債券市場】

10月31日の国債入札は発行額を上回る好調な結果となり、10年国債利回りは小幅に低下（価格は上昇）しました。11月1日に発表された10月の消費者物価指数（CPI）は市場予想を下回り、10年国債利回りは低下しました。2日と3日は米連邦公開市場委員会（FOMC）後の米国債の利回り低下に連動してインドネシア国債の利回りも低下しました。10年国債利回りは前週末比で低下しました。

2023/10/27	2023/11/3	変化幅
7.232	6.859	-0.373

【為替市場】インドネシアルピアの対円レートの推移
(2016年1月1日～2023年11月3日)

【為替市場】

10月30日のルピアは対米ドルで上昇しましたが、31日夜には7-9月期の米雇用コスト指数が事前予想を上回ったことを受けて米ドルが上昇し、11月1日のアジア時間ではルピアを含む多くのアジア通貨が対米ドルで下落しました。しかし同日夜のFOMC後の記者会見を受けて米ドルが下落し、2日、3日のアジア時間ではルピアを含む多くのアジア通貨が対米ドルで上昇しました。対円では、円が対米ドルで円安となり、円安ルピア高となりました。ルピアは前週末比で対米ドル対円とも上昇しました。

2023/10/27	2023/11/3	変化率
0.9415	0.9552	+1.46%

100インドネシアルピアの対円レート

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国プルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているプルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるプルーデンシャル・アシアランス社は関係がありません。